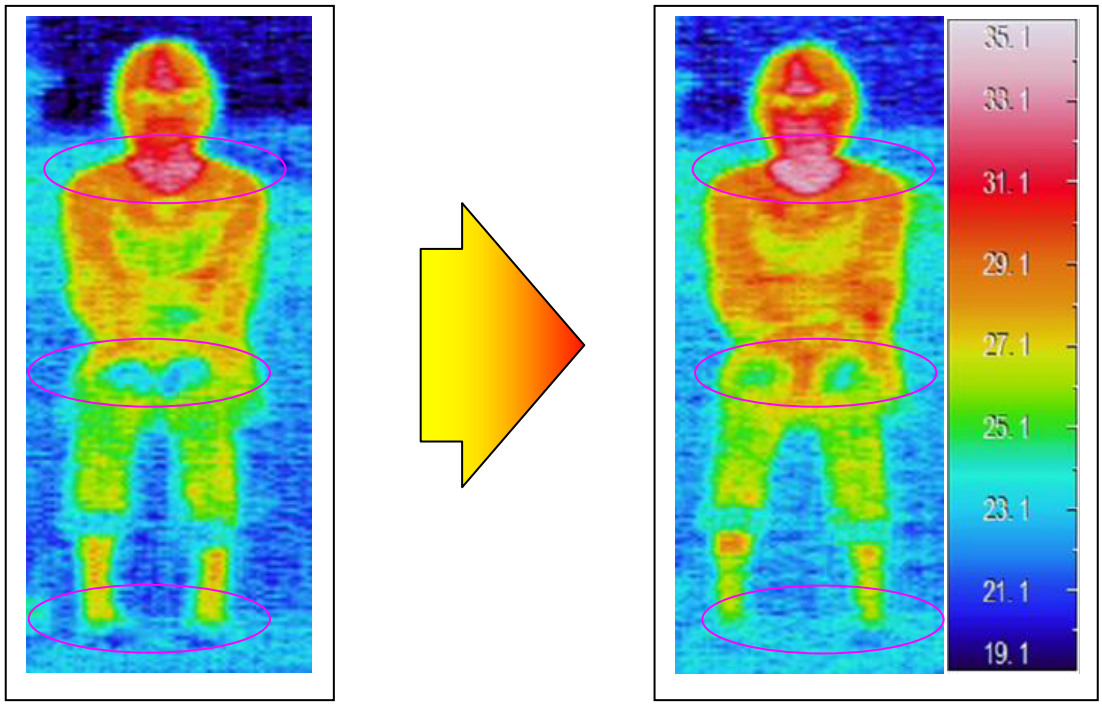
「Dr. セラ・イオン ®」　　(有)アマリ精工

血流・血行促進の実証試験結果報告

[実証試験者]　藤田保健衛生大学医療科学部　教授　勝田逸郎（臨床血液学）
[撮影 装置]　赤外線サーモグラフィ装置　　機種 TH5100（NEC 製）
[環境 温度]　20.0℃
[モ デ ル]　健康な女性（20 才）

サポーター装着直前

サポーター装着 1 時間後
（両手首・両足首・腰にサポーター装着）



	体温	体表面温度					血圧		脈拍	AMY	TKL
		顔	首	手	膝	足甲	最高	最低			
直前	36.6	31.4	32.0	25.4	25.9	22.1	96	54	87	40	150
1時間後	36.5	30.8	33.7	29.1	28.0	28.6	87	59	79	22	115
数値差	−0.1	−0.6	+1.7	+3.7	+2.1	+6.5	−9	+5	−8	−18	−35

[結果説明]

1. 脈拍数の低下は血管が膨張し、血流・血行が改善されて心臓の負担を軽減する。
2. 心臓の負担が小さくなれば、血圧・脈拍も降下します。
3. 体温（腋下）は体内深部の体温に近似し、サポーター装着によって過剰な体温の上昇がないことが分かります。顔も同様です。
4. サポーター装着により、首・手甲・足甲の体表面の温度分布の上昇の拡大が観察。
5. 全身の血流の改善により、リンパ液の流れも改善され免役能を高めることが期待。
6. AMY（唾液中アミラーゼ）は快適・不快の判別に利用し、基準範囲：19～32.7ku/L
   TKL（総カリクレイン）は活性化されたカリクレインが血圧の降下に作用し,身体のストレスの減少の評価に利用、基準範囲：141～245 AMC（ mmol/min/ml）

これらは、2 時間後の測定です。

＊但し、効果には、症状により個人差がございます。